

総合計画策定に関する市民アンケート調査 課題の総括と方向性の整理

1 アンケート調査の概要

浅口市では、次期総合計画の策定に向け、市民および中学生を対象としたアンケート調査と、現行計画の市民満足度調査を実施した。本報告書は、これらの調査結果を分析し、現状の課題と今後の施策の方向性を整理したものである。

市民アンケート調査では、浅口市に「住みやすい」と感じる市民が多い一方で、「転出した」と考える理由との間にギャップが確認された。特に、「働く場所の有無」や「子育て環境」における認識の乖離が顕著である。市民満足度調査では、「楽しさとにぎわいを創出する商業の振興」や「市民生活の利便性向上のための公共交通体系の充実」など、生活に直結する施策への不満が高いことが明らかになった。また、「どちらともいえない」の回答割合が高い施策も多く、施策の認知度や情報提供の改善が求められる。

一方、中学生アンケート調査からは、高い郷土愛が醸成されていることが示され、彼らが将来にわたり住み続けたいと思えるまちづくりが重要となる。

これらの分析結果に基づき、次期総合計画では、市民の不満が高い施策の抜本的改善、若年層の定住を促進する雇用創出や子育て・教育環境の充実、情報発信の強化と市民参画の促進を重点的に推進する。

調査概要

浅口市では、総合計画策定に関する市民意見の把握と施策評価を目的として、以下のアンケート調査を実施した。

1. 市民アンケート調査

- ・ **調査名**：浅口市総合計画策定にかかる市民アンケート調査
- ・ **対象**：浅口市内在住の18歳以上の方
- ・ **方法**：ウェブによる募集
- ・ **期間**：令和7年12月26日から令和8年2月10日まで
- ・ **回答者数**：157名（男性77名、女性78名、無回答2名）

2. 市民満足度調査

- ・ **目的**：第2次浅口市総合計画後期基本計画（令和4年度から令和8年度）に基づく施策の市民満足度を評価
- ・ **対象**：市民アンケート調査と同じ
- ・ **方法**：市民アンケートの一部として実施
- ・ **評価方法**：各施策を1点から5点で評価し、平均点を算出

3. 中学生アンケート調査

- ・ **調査名**：浅口市未来を担う中学生アンケート調査

- ・対象：浅口市立中学校に通う2年生（対象者263名）
- ・方法：学校を通じて、ウェブによる回答を依頼
- ・期間：令和6年6月17日から令和6年7月19日まで
- ・回答者数：174名（男性88名、女性85名、無回答1名）

2 市民（18歳以上アンケート）調査結果の分析

1. 住み心地・魅力と転出理由のギャップ

- ・浅口市に「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した割合は76.43%であった。一方、「住み続けたい」は63.69%にとどまり、転出意向を持つ市民が一定数存在する。
- ・市民が魅力を感じる上位項目は、「気候がおだやかで、自然災害が少ない」（95件）、「自然環境に恵まれている」（59件）など、自然的特性と生活利便性（道路・交通機関、買い物、職場）であった。
- ・魅力として認識されていない下位項目は、「防犯・防災体制が充実している」（1件）、「スポーツ施設・文化施設が充実している」（5件）、「医療・福祉サービスが充実している」（13件）、「近所のつきあい、地域活動の活発さ」（14件）など、公共サービスや地域コミュニティに関する認識が低いことが示された。
- ・「住みよさ」の認識と転出理由の間には以下のギャップが見られる。

○生活の不便さ（買い物・交通等）：転出・転居希望理由の筆頭に挙げられており、地域や年代によって利便性評価に差があることを示唆する。特に地域公共交通の空白地域や高齢者層における買い物弱者対策が課題である。

○働く場所の有無：「働く場所がある」が住みよさの要素として認識される一方で、「働く場所がないから」が転出理由の上位である。市内に通勤先がある人の割合（50.96%）を踏まえると、市民が求める働く場の選択肢や質が不足している現状がうかがえる。

○子育て環境に関する認識の乖離：「子育てがしやすい」が住みよさの要素として認識されるものの、「子どもの保育・教育環境が良くないから」が転出理由の一つである。全体的な「子育てしやすさ」と、特定の教育・保育環境への不満が存在することを示す。

○まちの活気と地域コミュニティ：「まちに活気がないから」が転出理由として認識される一方で、「近所のつきあい、地域活動の活発さ」が魅力として挙げられる割合は低い。地域活動への参加意識や地域とのつながりの希薄さが示唆される。

2. 人口減少対策に関するニーズ

- ・人口減少対策として、市民が最も必要と考える取り組みは「企業誘致などによる雇用の創出」（60件、38.2%）であった。「働く場所がないから」（13件、8.3%）が転出理由の一因であることから、雇用機会の創出・確保が急務である。

- ・次いで、「子育て世帯への経済的な支援」（59件、37.6%）、「保育所・学童保育の充実」（36件、22.9%）と、子育て支援への高いニーズが示された。
- ・「大規模商業施設の誘致」（52件）も求められており、「生活するのに不便（買物・交通等）だから」（23件）、「まちに活気がないから」（18件）といった転出理由と関連し、生活利便性やまちの活気不足が市民の不満点となっている。
- ・「空き家バンク・空き地バンク」の充実（33件）も高く、多様な世代が住みやすい住宅環境の整備と移住・定住促進が重要である。

3 市民満足度調査からみる施策評価

項目名	平均点	満足割合	不満割合	どちらともいえない割合
1-1 多彩な地域資源を活かした農林漁業の振興	2.78	12.8%	23.7%	63.5%
1-2 工業団地を中心とした工業振興と地場産業の育成	3.03	35.9%	25.0%	39.1%
1-3 楽しさとにぎわいを創出する商業の振興	2.56	17.9%	43.6%	38.5%
1-4 6次産業化や起業支援等による新たな活力の創出	2.74	19.9%	35.9%	44.2%
2-1 資源を磨き個性を輝かせる観光の振興	2.59	15.5%	38.7%	45.8%
2-2 移住・定住の促進	2.61	13.5%	36.5%	50.0%
3-1 みんなの健康づくりのための保健・医療体制の充実	3.22	42.0%	19.7%	38.2%
3-2 市民相互に支え合う地域福祉の充実	2.91	26.3%	27.6%	46.2%
3-3 安心して産み育てることができる子育て支援の充実	3.26	43.9%	20.4%	35.7%
3-4 生きがいを持って暮らせる高齢者福祉の充実	3.00	27.8%	23.2%	49.0%
3-5 互いに理解しともに生きる障害者福祉の充実	2.97	19.3%	18.1%	62.6%
4-1 幼児教育・学校教育の充実	3.07	40.1%	26.1%	33.8%
4-2 豊かな人生を育む生涯学習の充実	3.06	38.9%	26.8%	34.4%

4-3	スポーツ活動の振興	3.03	36.9%	23.6%	39.5%
4-4	歴史文化の保全活用と芸術文化の振興	3.20	29.9%	11.5%	58.6%
4-5	グローバルな感性を育む国際交流の促進	2.97	21.7%	22.9%	55.4%
5-1	豊かな自然環境の保全と環境教育の推進	3.08	27.6%	17.9%	54.5%
5-2	資源・エネルギーの循環型社会の形成	3.40	47.4%	13.5%	39.1%
5-3	安全を確保する防災体制の整備	3.14	37.8%	21.8%	40.4%
5-4	治山・治水等の防災対策の推進	2.95	30.3%	24.5%	45.2%
5-5	生活安全対策の推進	3.04	32.7%	21.8%	45.5%
6-1	計画的な土地利用の推進	2.68	17.9%	36.9%	45.2%
6-2	都市的土地利用を促す市街地の整備	2.72	24.2%	39.5%	36.3%
6-3	広域・地域間交流を担う道路網の整備	3.01	37.0%	28.6	34.4%
6-4	市民生活の利便性向上のための公共交通体系の充実	2.76	29.3%	38.2%	32.5%
6-5	ゆとりある住環境の整備	2.67	23.9%	40.6%	35.5%
6-6	都市・生活基盤としての上・下水道の整備	3.31	43.0%	17.9%	39.1%
7-1	協働のまちづくりのための市民参画の推進	2.85	14.7%	24.4%	60.9%
7-2	だれもが活躍できる社会の実現	2.84	17.3%	25.0%	57.7%
8-1	開かれた役所と効率的な行政機構の推進	2.86	23.2%	27.1%	49.7%
8-2	戦略的で健全な財政運営	2.90	23.7%	26.3%	50.0%

1. 全体評価と高評価施策

- ・全 31 施策の平均満足度は 2.95 点であった。
- ・高評価であった施策は、「資源・エネルギーの循環型社会の形成」（3.40 点）、「都市・生活基盤としての上・下水道の整備」（3.31 点）、「安心して産み育てることができる子育て支援の充実」（3.26 点）など、生活基盤や環境、子育てに関する施策であった。

・最も満足度が低い施策は「楽しさとにぎわいを創出する商業の振興」（2.56点）であり、「不満である」と「やや不満である」を合わせた不満計割合は43.6%に達した。これは、市民の商業振興施策に対する強い不満を示している。

・その他、満足度が低い施策として、「資源を磨き個性を輝かせる観光の振興」（2.59点、不満計割合38.7%）、「移住・定住の促進」（2.61点、不満計割合36.5%）、「市民生活の利便性向上のための公共交通体系の充実」（2.76点、不満計割合38.2%）、「ゆとりある住環境の整備」（2.67点、不満計割合40.6%）などが挙げられた。これらの施策は前期基本計画から継続して低評価であるものも含まれる。

・「多彩な地域資源を活かした農林漁業の振興」（2.78点）は、不満割合は低いものの、「どちらともいえない」が63.5%と非常に高く、施策の認知度や市民への効果が十分に浸透していない可能性がある。

・「どちらともいえない」回答割合が平均の43.2%を大きく上回る項目は、市民が評価を判断しにくい状況にあることを示唆する。特に「多彩な地域資源を活かした農林漁業の振興」（63.5%）、「互いに理解しともに生きる障害者福祉の充実」（62.6%）、「協働のまちづくりのための市民参画の推進」（60.9%）などで50%を超えていた。これらの施策は市民の関心度、認知度、情報提供の分かりやすさの検証が必要である。

4 中学生アンケート調査からみる次世代の視点

1. 浅口市に対する郷土愛の醸成について

・浅口市を「とても好き」または「まあまあ好き」と回答した中学生の割合は88.5%であり、前回調査（84.7%）より増加した。「とても好き」の割合も34.5%と前回調査（21.5%）から13ポイント上昇し、郷土愛の醸成が進んでいることが示された。

	とても好き	まあまあ好き	あまり好きでない	嫌い	無回答
今回調査 (R6年度) (n=174)	34.5%	54.0%	9.8%	1.7%	—
前回調査 (R4年度) (n=209)	21.5%	63.2%	14.4%	1.0%	—
前々回調査 (H28年度) (n=244)	26.6%	59.0%	11.9%	1.6%	0.8%

・将来に向けたまちづくりの方向性として、中学生が最も重視するのは「自然と共生できる『自然豊かなまち』」（35.6%）であり、次いで「子どもの夢を応援する『教育のまち』」（29.3%）、「美しい街並みや快適な住環境がそろった『快適な住環境のまち』」（27.0%）であった。

	今回調査(R6年度) (n=174)	前回調査(R4年度) (n =209)	前々回調査(H28年度) (n =244)
自然と共生できる「自然豊かなまち」	35.6%	39.7%	29.9%
子どもの夢を応援する「教育のまち」	29.3%	29.2%	21.7%
美しい街並みや快適な住環境がそろった「快適な住環境のまち」	27.0%	31.1%	32.8%
防災や防犯対策に力を入れる「安全安心なまち」	21.8%	26.3%	23.4%
買い物客でにぎわう「商業のまち」	18.4%	27.8%	22.5%
観光客が増え、ふれあいや交流が生まれる「観光・交流のまち」	13.8%	15.8%	11.1%
高齢者・障がい者を大事にする「支え合いのまち」	13.2%	20.1%	13.1%
伝統文化や芸術を大切にする「歴史と文化のまち」	8.6%	10.5%	7.4%
新しい産業がおこる「先端産業のまち」	5.2%	11.5%	6.6%
農林漁業の後継者が育つ「地場産業のまち」	4.6%	7.2%	3.3%
その他	0.0%	1.4%	0.8%
無回答	—	1.0%	8.6%

5 第3次総合計画策定に向けた検討課題

1. 既存の強みの維持・強化

- ・市民が高い評価を与えている「交通の利便性」「気候のおだやかさ・自然災害の少なさ」「買物の利便性」を、引き続き市の重要な強みとして位置づける。
- ・これらを「快適な暮らしを支える都市基盤の充実」や「安心・安全で豊かな自然環境の保全」といった基本目標を柱とし、施策展開を強化する。

2. 認識のギャップ解消と重点課題への対応

(1) 生活基盤と利便性の向上

- ・「生活の不便さ（買物・交通等）」を転出理由とする市民の声に応え、地域や年代別のニーズに基づいたきめ細やかな地域公共交通の拡充を図るほか、移動販売の促進など、買い物弱者対策を推進する。
- ・市民の不満が最も高い「商業振興」については、大規模商業施設の誘致を検討しつつ、地域密着型店舗への支援も強化し、生活利便性の向上とまちの活気を創出する。

(2) 雇用創出と産業活性化

- ・「働く場所がない」という転出理由に対し、雇用創出と地域産業活性化を最重要施策と位置づける。企業誘致の促進、既存産業の多角化支援、新規事業創出に向けた起業支援を強化する。
- ・多様な働き方に対応するため、テレワーク環境の整備支援、市内企業への就労マッチング機能の強化を図る。

(3) 子育て・教育環境の充実

- ・「子育てがしやすい」環境を維持しつつ、「子どもの保育・教育環境への不満」といった意見に対応する。子育て世帯への経済的支援の継続・強化に加え、保育所・学童保育の質向上と量確保を進める。
- ・地域資源を活かした特色ある教育プログラムを導入し、多様な教育ニーズに応えることで、若者・子育て世代の定着を促進する。

(4) 地域コミュニティの活性化

- ・「まちに活気がない」という転出理由に対し、地域コミュニティの活性化を重点課題とする。市民が地域活動に参画しやすい環境を整備し、多世代交流を促すイベントの企画や運営を支援する。
- ・地域課題の解決に向けた市民協働事業を推進し、まち全体の賑わいと住民の地域への愛着を醸成する。

3. 若年層の定着促進

- ・高い郷土愛を持つ中学生の将来的な定着を促すため、彼らが望む「自然豊かなまち」「教育のまち」「快適な住環境のまち」の実現を目指す。青少年期からの

シティプロモーションと、彼らが将来も住み続けたいと思える具体的な施策を、次世代視点で総合計画に反映させる。

- ・移住・定住を促進するため、「空き家バンク・空き地バンク」の機能を強化し、住宅取得支援策を具体化する。多様な世代が安心して住み続けられるよう、既存住宅の利活用促進や新たな住宅選択肢の提供を進めることで、魅力的な住環境を整備する。

4. 施策評価と情報発信の改善

- ・市民満足度が低い施策は、関係部署と連携し具体的な不満要因を深掘り調査し、抜本的な改善策を立案する。同時に、高評価施策の成功要因を分析し、その知見を他の施策へ横展開することで、総合計画の達成度を高める。

- ・「どちらともいえない」割合が高い施策については、広報戦略を見直し、市広報誌、ウェブサイト、SNS など多様な媒体を活用し、市民の施策への関心と理解を深める努力を行う。

- ・総合計画の達成状況を客観的に評価するため、市民満足度調査結果の経年比較を必須とし、類似自治体の公開データとの比較分析も導入する。

浅口市総合計画策定にかかるアンケート調査 集計表

様式名	浅口市総合計画策定にかかる市民アンケート調査		
回答数	157		

単純集計項目	問1 あなたの性別を教えてください。		
回答	1 男性	2 女性	3 答えたくない
回答数	77	78	2
割合(%)	49.04%	49.68%	1.27%

単純集計項目	問2 あなたの年齢を教えてください。						
回答	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
回答数	7	11	23	48	48	11	9
割合(%)	4.46%	7.01%	14.65%	30.57%	30.57%	7.01%	5.73%

単純集計項目	問3 あなたがお住まいの地域を教えてください。		
回答	1 金光地域	2 鴨方地域	3 寄島地域
回答数	91	56	10
割合(%)	57.96%	35.67%	6.37%

単純集計項目	問4 あなたが浅口市にお住いの年数を教えてください。				
回答	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上
回答数	2	11	10	32	102
割合(%)	1.27%	7.01%	6.37%	20.38%	64.97%

単純集計項目	問5 あなたの職業を教えてください。							
回答	農林漁業	自営業(農林漁業以外)	会社員・公務員・団体職員	専業主婦・主夫	学生	パート・アルバイト	無職	その他
回答数	1	5	97	7	11	24	9	3
割合(%)	0.64%	3.18%	61.78%	4.46%	7.01%	15.29%	5.73%	1.91%

単純集計項目	問6 通勤・通学先を教えてください。									
回答	通勤・通学はしていない	浅口市内	倉敷市	笠岡市	岡山市	里庄町	矢掛町	その他県内	福山市	その他県外
回答数	15	80	29	4	8	5	4	1	4	3
割合(%)	9.55%	50.96%	18.47%	2.55%	5.10%	3.18%	2.55%	0.64%	2.55%	1.91%

単純集計項目	問7 浅口市での居住状況について、教えてください。		
回答	1 生まれてから、ずっと浅口市に住んでいる(→問8へ)	2 浅口市出身であるが、いったん市外に転出し、現在は浅口市に住んでいる。(→問7-1へ)	3 浅口市以外の出身で、現在は浅口市に住んでいる。(→問7-1へ)
回答数	40	51	66
割合(%)	25.48%	32.48%	42.04%

単純集計項目	問7-1 (問7で2、3を選んだ方にお聞きます)浅口市に移り住んだ主なきっかけは何ですか。						
回答	就職・就学のため	自身の転勤・転職のため	親・配偶者の転勤・転職のため	住宅を住みかえたため	結婚のため	親と同居・近居するため	その他
回答数	28	9	11	29	37	29	2

単純集計項目	問8 浅口市は住みやすいと思いますか。				
回答	住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい
回答数	56	64	21	14	2
割合(%)	35.67%	40.76%	13.38%	8.92%	1.27%

単純集計項目	問9 今後も浅口市に住み続けたいと思いますか。			
回答	1 これからも浅口市に住み続けたい(→問10へ)	2 市外に引っ越す予定がある(→問9-1へ)	3 引っ越す予定はないが、引っ越したい(問9-1へ)	4 わからない(→問10へ)
回答数	100	9	29	19
割合(%)	63.69%	5.73%	18.47%	12.10%

単純集計項目	問9-1 (問9で2、3を選んだ方にお聞きます)浅口市から引っ越す、引っ越したい理由は何ですか。									
回答	生活するのに不便(買物・交通等)だから	子どもの保育・教育環境が良くないから	まちに活気がないから	働く場所がないから	仕事の都合	住宅を取得することが困難だから	家賃が高いから	他のまちに魅力を感じるから	進学の関係から	その他
回答数	23	3	18	13	1	0	0	16	2	13

単純集計項目	問10 浅口市の魅力は何ですか。											
回答	自然環境に恵まれている	道路・交通機関が充実している	職場が近い・近くのまちに働く場所がある	防犯・防災体制が充実している	教育・保育サービスが充実している	気候がおだやかで、自然災害が少ない	医療・福祉サービスが充実している	近所のつきあい、地域活動の活発さ	スポーツ施設・文化施設が充実している	日常の買い物に困らない	わからない・特にない	その他
回答数	59	55	44	1	24	95	13	14	5	49	21	5

単純集計項目	問11 あなたが考える「住みよさ」とは何ですか。													
回答	自然環境に恵まれている	働く場所がある・働く場所が近い	気候がおだやかで自然災害が少ない	住まいが取得しやすい、借りやすい	交通の利便性が高い	スポーツや文化施設に恵まれている	医療・福祉施設が整っている	子育てがしやすい	買物の利便がよい	物価が安い	静かな生活ができる	地域の人の人情が豊かである	様々な新しい情報が得やすい	その他
回答数	21	50	78	4	82	14	35	44	66	3	22	15	10	8

単純集計項目	問12 浅口市の人口減少対策として、あなたが必要だと考える取り組みは何ですか。																	
回答	転入者に対する経済的な支援	子育て世帯への経済的な支援	二世帯住宅、3世代同居などへの助成	転入に関する相談窓口、ホームページの充実	空き家バンク・空き地バンク	新たな住宅地の開発・整備	大規模商業施設の誘致	地域産業の競争力強化	企業誘致などによる雇用の創出	保育所・学童保育の充実	周産期医療・小児医療の充実	若者への結婚支援	生きがいのもてる生涯学習の充実	確かな学力のための学校教育の充実	地域コミュニティの活性化	市民団体・地域団体の活動支援	市のイメージアップ・PR	その他
回答数	10	59	13	10	33	24	52	15	60	36	11	20	9	14	15	3	25	21

市民満足度調査結果 集計表

単純集計項目	1-1 多彩な地域資源を活かした農林漁業の振興				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	20	17	99	17	3
割合(%)	12.82%	10.90%	63.46%	10.90%	1.92%

単純集計項目	1-2 工業団地を中心とした工業振興と地場産業の育成				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	24	15	61	45	11
割合(%)	15.38%	9.62%	39.10%	28.85%	7.05%

単純集計項目	1-3 楽しさとにぎわいを創出する商業の振興				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	33	35	60	23	5
割合(%)	21.15%	22.44%	38.46%	14.74%	3.21%

単純集計項目	1-4 6次産業化や起業支援等による新たな活力の創出				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	23	33	69	24	7
割合(%)	14.74%	21.15%	44.23%	15.38%	4.49%

単純集計項目	2-1 資源を磨き個性を輝かせる観光の振興				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	32	28	71	19	5
割合(%)	20.65%	18.06%	45.81%	12.26%	3.23%

単純集計項目	2-2 移住・定住の促進				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	28	29	78	18	3
割合(%)	17.95%	18.59%	50.00%	11.54%	1.92%

単純集計項目	3-1 みんなの健康づくりのための保健・医療体制の充実				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	15	16	60	51	15
割合(%)	9.55%	10.19%	38.22%	32.48%	9.55%

単純集計項目	3-2 市民相互に支え合う地域福祉の充実				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	18	25	72	35	6
割合(%)	11.54%	16.03%	46.15%	22.44%	3.85%

単純集計項目	3-3 安心して産み育てることができる子育て支援の充実				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	11	21	56	54	15
割合(%)	7.01%	13.38%	35.67%	34.39%	9.55%

単純集計項目	3-4 生きがいを持って暮らせる高齢者福祉の充実				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	16	20	76	34	9
割合(%)	10.32%	12.90%	49.03%	21.94%	5.81%

単純集計項目	3-5 互いに理解しともに生きる障害者福祉の充実				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	12	16	97	25	5
割合(%)	7.74%	10.32%	62.58%	16.13%	3.23%

単純集計項目	4-1 幼児教育・学校教育の充実				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	25	16	53	49	14
割合(%)	15.92%	10.19%	33.76%	31.21%	8.92%

単純集計項目	4-2 豊かな人生を育む生涯学習の充実				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	22	20	54	48	13
割合(%)	14.01%	12.74%	34.39%	30.57%	8.28%

単純集計項目	4-3 スポーツ活動の振興				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	25	12	62	49	9
割合(%)	15.92%	7.64%	39.49%	31.21%	5.73%

単純集計項目	4-4 歴史文化の保全活用と芸術文化の振興				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	7	11	92	37	10
割合(%)	4.46%	7.01%	58.60%	23.57%	6.37%

単純集計項目	4-5 グローバルな感性を育む国際交流の促進				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	11	25	87	26	8
割合(%)	7.01%	15.92%	55.41%	16.56%	5.10%

単純集計項目	5-1 豊かな自然環境の保全と環境教育の推進				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	10	18	85	36	7
割合(%)	6.41%	11.54%	54.49%	23.08%	4.49%

単純集計項目	5-2 資源・エネルギーの循環型社会の形成				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	9	12	61	55	19
割合(%)	5.77%	7.69%	39.10%	35.26%	12.18%

単純集計項目	5-3 安全を確保する防災体制の整備				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	19	15	63	43	16
割合(%)	12.18%	9.62%	40.38%	27.56%	10.26%

単純集計項目	5-4 治山・治水等の防災対策の推進				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	24	14	70	40	7
割合(%)	15.48%	9.03%	45.16%	25.81%	4.52%

単純集計項目	5-5 生活安全対策の推進				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	19	15	71	43	8
割合(%)	12.18%	9.62%	45.51%	27.56%	5.13%

単純集計項目	6-1 計画的な土地利用の推進				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	28	30	71	20	8
割合(%)	17.83%	19.11%	45.22%	12.74%	5.10%

単純集計項目	6-2 都市的土地利用を促す市街地の整備				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	29	33	57	29	9
割合(%)	18.47%	21.02%	36.31%	18.47%	5.73%

単純集計項目	6-3 広域・地域間交流を担う道路網の整備				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	26	19	54	44	14
割合(%)	16.56%	12.10%	34.39%	28.03%	8.92%

単純集計項目	6-4 市民生活の利便性向上のための公共交通体系の充実				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	33	27	51	37	9
割合(%)	21.02%	17.20%	32.48%	23.57%	5.73%

単純集計項目	6-5 ゆとりある住環境の整備				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	31	32	55	31	6
割合(%)	20.00%	20.65%	35.48%	20.00%	3.87%

単純集計項目	6-6 都市・生活基盤としての上・下水道の整備				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	11	17	61	46	21
割合(%)	7.05%	10.90%	39.10%	29.49%	13.46%

単純集計項目	7-1 協働のまちづくりのための市民参画の推進				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	17	21	95	15	8
割合(%)	10.90%	13.46%	60.90%	9.62%	5.13%

単純集計項目	7-2 だれもが活躍できる社会の実現				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	17	22	90	23	4
割合(%)	10.90%	14.10%	57.69%	14.74%	2.56%

単純集計項目	8-1 開かれた役所と効率的な行政機構の推進				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	23	19	77	29	7
割合(%)	14.84%	12.26%	49.68%	18.71%	4.52%

単純集計項目	8-2 戦略的で健全な財政運営				
回答	1 不満である	2 やや不満である	3 どちらともいえない	4 やや満足している	5 満足している
回答数	20	21	78	29	8
割合(%)	12.82%	13.46%	50.00%	18.59%	5.13%

様式名	浅口市未来を担う中学生アンケート	
対象者	浅口市立中学校2年生 263名	
集計期間	2024年06月17日 ～ 2024年07月19日	
回答数	174	
回答率	66.2%	

単純集計項目 問1 あなたの性別は何ですか。		
回答	回答数	%
1 男子	88	50.6
2 女子	85	48.9
3 答えたくない	1	0.6
計	174	100.0

単純集計項目 問2 あなたの通う中学はどれですか。		
回答	回答数	%
1 金光中学校	85	48.9
2 鴨方中学校	71	40.8
3 寄島中学校	18	10.3
計	174	100.0

単純集計項目 問3 あなたが放課後や休日に、浅口市内(家の外)でしていることは何ですか。(あてはまるものすべて)		
回答	回答数	%
1 塾・習い事	93	19.5
2 趣味に関する活動	71	14.9
3 部活動・クラブ活動	136	28.5
4 ボランティア活動	9	1.9
5 地域の行事などへの参加	7	1.5
6 買い物や飲食	90	18.8
7 親の仕事の手伝い	11	2.3
8 家事の手伝い・家族の世話	43	9.0
9 治療・リハビリ・療養	4	0.8
10 その他	14	2.9
計	478	100.0

累計(n)	累計(%)
478	274.7

単純集計項目 問4 あなたが、今、住んでいる浅口市をもっとよくするために必要だと思うことは何ですか。(3つまで)		
回答	回答数	%
1 森、川、海などの自然環境を大事に守り育てること	52	10.9
2 人や自転車が安心して気持ちよく通れるような道路を整備すること	51	10.6
3 車が通る道路をよくすること	12	2.5
4 学校の施設や運動施設をもっと充実していくこと	48	10.0
5 子どもが自由に安心して遊べる場を充実したり、増やしたりすること	47	9.8
6 子どもが参加しやすいお祭りやイベントをたくさん実施していくこと	40	8.4
7 高齢者・障がい者が安心して暮らせるまちにすること	31	6.5
8 若い人たちがこの町で暮らせるよう働く場や住まいを確保していくこと	27	5.6
9 病気になっても安心なように、病院などを充実していくこと	15	3.1
10 たくさんの種類の買い物や飲食ができるよう、お店を増やすこと	53	11.1
11 下水・排水・ごみ処理などを行い、きれいで衛生的なまちにすること	24	5.0
12 火事や地震、大雨などに対する備えを十分にし、安全なまちにすること	37	7.7
13 交通事故や犯罪のない安心なまちにすること	35	7.3
14 その他	7	1.5
計	479	100.0

累計(n)	累計(%)
479	275.3

単純集計項目 問5 あなたは、浅口市が好きですか。		
回答	回答数	%
1 とても好き	60	34.5
2 まあまあ好き	94	54.0
3 あまり好きでない	17	9.8
4 きらい	3	1.7
計	174	100.0

単純集計項目 問5-A(※問5で「1」又「2」を選んだ方にうかがいます。)その主な理由は何ですか(2つまで)		
回答	回答数	%
1 生まれ育ったところだから	79	29.8
2 自然環境が豊かだから	40	15.1
3 親しい友人がいるから	91	34.3
4 防犯・防災体制が整備され安心して暮らせるから	7	2.6
5 お店や病院などがあり、生活に便利だから	12	4.5
6 倉敷市や福山市などの都市に比較的近いから	24	9.1
7 働く場所があるから	1	0.4
8 おいしい食べ物があるから	8	3.0
9 その他	3	1.1
計	265	100.0

累計(n)	累計(%)
265	172.1

単純集計項目 問5-B(問5で「3」または「4」を選択した方にうかがいます)その主な理由は何ですか。(2つまで)		
回答	回答数	%
1 大阪や東京に比べると大きな商店街などもなく、都会的でないから	9	26.5
2 親しい友人があまりいないから	1	2.9
3 防犯・防災体制に不安があり、安心して暮らせないから	0	0.0
4 お店や飲食店などが少なく、不便だから	6	17.6
5 倉敷市や福山市などの都市から遠いから	5	14.7
6 働く場所がないから	2	5.9
7 娯楽施設など遊べる場所がないから	5	14.7
8 交通が不便だから	3	8.8
9 その他	3	8.8
計	34	100.0

累計(n)	累計(%)
34	170.0

単純集計項目 問7 あなたは、大人になったら、浅口市で何をしたいと思いますか。(あてはまるものすべて)		
回答	回答数	%
1 住む・住み続ける	46	16.0
2 仕事をする	39	13.6
3 子どもを育てる	24	8.4
4 親の面倒を見る	32	11.1
5 自然や文化を守り、伝え、楽しむ	26	9.1
6 ほかのまちに住み、時々遊びに来る	112	39.0
7 その他	8	2.8
計	287	100.0

累計(n)	累計(%)
287	164.9

単純集計項目 問8 将来に向けて、浅口市がどのようなまちづくりを目指したらいいと考えますか。(2つまで)		
回答	回答数	%
1 自然と共生できる「自然豊かなまち」	62	20.1
2 子どもの夢を応援する「教育のまち」	51	16.5
3 高齢者・障がい者を大事にする「支え合いのまち」	23	7.4
4 農林漁業の後継者が育つ「地場産業のまち」	8	2.6
5 新しい産業がおこる「先端産業のまち」	9	2.9
6 美しい街並みや快適な住環境がそろう「快適な住環境のまち」	47	15.2
7 観光客が増え、ふれあいや交流が生まれる「観光・交流のまち」	24	7.8
8 買い物客でにぎわう「商業のまち」	32	10.4
9 伝統文化や芸術を大切にする「歴史と文化のまち」	15	4.9
10 防災や防犯対策に力を入れる「安全・安心なまち」	38	12.3
11 その他	0	0.0
計	309	100.0

累計(n)	累計(%)
309	177.6